

# 予算説明資料

(令和3年度一般会計補正予算第9号)

総務財政課

## 令和3年度一般会計補正予算(第9号)

### 「第1表 歳入歳出予算補正」の関係

#### ■ 歳入

(単位:千円)

科目	補正額	補正後の額	補正額のうち主なもの
14 国庫支出金	71,024	734,392	子育て等臨時特別支援事業費補助金(補助率10/10) 67,133 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(補助率10/10) 3,421 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金(補助率10/10) 470
18 繰入金	84	135,780	財政調整基金繰入金 84
21 町債	2,400	871,564	【緊防】避難所多目的トイレ整備事業債 2,400
合計	73,508	5,026,403	

#### ■ 歳出

(単位:千円)

科目	補正額	補正後の額	補正額のうち主なもの
3 民生費	67,603	1,115,256	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費(別紙参照) 67,133 生活困窮者自立支援金給付事業費(別紙参照) 470
6 農林水産業費	3,421	315,597	【コロナ交付金】米価下落緊急対策給付金(別紙参照) 3,421 作付け面積10aごとに3,000円給付(対象農家数151)
10 教育費	2,484	461,464	避難所多目的トイレ整備事業費(別紙参照) 2,484 小中学校体育館への多目的トイレ整備に伴う設計委託
合計	73,508	5,026,403	

■ 「第2表 地方債補正」の関係

(単位:千円)

起債の目的	補正額	限度額	補正額の内訳 ※()内は限度額	
道路整備事業	-	80,300	過疎:町道中倉日向線改良事業	- (11,100)
			過疎:橋梁修繕事業	- (6,000)
			過疎:防災・減災事業	- (31,500)
			辺地:町道三原古市線整備事業	- (19,800)
			辺地:町道田原絵堂線改良事業	- (11,900)
合併処理浄化槽設置事業	-	2,800	過疎:合併処理浄化槽設置事業	- (2,800)
消防施設整備事業	-	6,200	過疎:緊急車両整備事業	- (6,200)
一般廃棄物処理事業	-	313,500	過疎:新可燃ごみ共同処理施設整備事業	- (313,500)
保健福祉施設整備事業	-	4,500	過疎:やすらぎ荘非常用発電機整備事業	- (4,500)
児童福祉施設整備事業	-	12,500	緊防:川本保育所避難路整備事業	- (12,500)
診療施設整備事業	-	3,400	過疎:公立邑智病院建設改良事業	- (3,400)
防災施設整備事業	2,400	11,200	緊防:内水排除設備整備事業	- (5,500)
			緊防:避難所バリアフリー化事業	- (3,000)
			緊防:避難所TV環境整備事業	- (300)
			緊防:避難所多目的トイレ整備事業	2,400 (2,400)
音楽振興施設整備事業	-	25,000	過疎:音戯館空調整備事業	- (25,000)
自然災害防止事業	-	9,100	自然:林地崩壊防止対策事業	- (9,100)
緊急自然災害防止事業	-	8,800	緊急自然:湛水防除施設整備事業	- (8,800)
災害復旧事業	-	236,800	補助:公共土木施設災害復旧事業	- (55,900)
			補助:農地災害復旧事業	- (27,800)
			補助:農業用施設災害復旧事業	- (11,700)
			単独:公共土木施設単独災害復旧事業	- (140,300)
			単独:農業用施設単独災害復旧事業	- (1,100)
過疎対策特別事業	-	80,000	過疎:ソフト事業	- (80,000)
臨時財政対策債	-	77,464	臨財:臨時財政対策債	- (77,464)
計	2,400	871,564		

■ 基金の状況

(単位:千円)

種類	前年度末	補正前		今回補正		補正後		年度末見込
		取崩	積立	取崩	積立	取崩	積立	
財政調整基金	614,585	2,075	2,250	84	-	2,159	2,250	614,676
減債基金	898,379	-	4,750	-	-	-	4,750	903,129
その他特定目的基金	729,681	133,621	32,685	-	-	133,621	32,685	628,745
取り崩し型	727,843	133,621	32,684	-	-	133,621	32,684	626,906
学校教育施設整備基金	87,660	47,470	38	-	-	47,470	38	40,228
公共施設等総合管理基金	505,332	63,767	29,199	-	-	63,767	29,199	470,764
ふるさと創生事業積立金	47,202	7,151	15	-	-	7,151	15	40,066
ふるさと思いやり基金	35,226	10,313	11	-	-	10,313	11	24,924
雇用創出基金	10,000	2,537	1,012	-	-	2,537	1,012	8,475
過疎地域自立促進基金	1,414	-	1	-	-	-	1	1,415
定住促進基金	9,878	-	2,401	-	-	-	2,401	12,279
江の川流域活性化基金	10,584	-	2	-	-	-	2	10,586
子ども・子育て支援基金	9,890	2,168	3	-	-	2,168	3	7,725
森林環境整備基金	10,657	215	2	-	-	215	2	10,444
果実運用型	1,838	-	1	-	-	-	1	1,839
ふるさと・水と土保全基金	1,838	-	1	-	-	-	1	1,839
合計	2,242,645	135,696	39,685	84	-	135,780	39,685	2,146,550

## 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業【新規】

補正予算額：67,133千円

### 1 現状と課題及び必要性

○国が実施する、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策のひとつ。

### 2 目的

○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、臨時特別給付金を給付。

### 3 概要

○住民税均等割が非課税である世帯及び新型コロナウイルスの影響により家計が急変した世帯に対し、1世帯あたり10万円を給付。

※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く。

【対象見込み数：630世帯】

非課税世帯分：620世帯

家計急変分：10世帯

### 4 補正予算額

67,133千円

#### 【歳入】

○子育て等臨時特別支援事業費補助金（補助率10/10）  
（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金分） 67,133千円

#### 【歳出】

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 63,000千円  
○システム改修費 3,000千円  
○その他事務費 1,133千円

令和4年1月21日  
健康福祉課

## 生活困窮者自立支援金給付事業【新規】

補正予算額：470千円

### 1 現状と課題及び必要性

○国が実施する、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活困窮者への支援策。

### 2 目的

○新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、緊急小口資金等の特例貸付が終了した生活困窮世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給につなげるために、支援金を給付。

### 3 概要

○世帯人数に応じた支援金を最長3ヶ月給付。

【対象見込み数：2世帯】

単身世帯：1世帯 60,000円×3ヶ月＝180,000円

2人世帯：1世帯 80,000円×3ヶ月＝240,000円

### 4 補正予算額

470千円

【歳入】

○新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（補助率10/10） 470千円

【歳出】

○生活困窮者自立支援金 420千円

○その他事務費 50千円

## 米価下落緊急対策給付金事業【新規】

補正予算額：3,421千円

### 1. 現状と課題及び必要性

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、外食需要が低迷し米の販売価格が下落。
- 米の販売価格下落により、生産農家の生産意欲が低下し離農による荒廃農地拡大の懸念。
- 生産農家が次年度以降も安心して農地を守れるよう、緊急的な支援が必要。

### 2. 目的

- 新型コロナウイルス感染症の影響による令和3年産米の価格下落の影響を受けた主食用米生産農家に対して、経営安定と生産活動の継続を支援するため給付金を支給。

### 3. 概要

- 主食用米を販売している農家の作付面積（a）に対して、3,000円/10aを給付。

※町内主食用米総作付面積：11,400a

給付最大額：11,400a×3,000/10a=3,420,000円

### 4. 補正予算額

3,421千円

#### 【歳入】

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,421千円

#### 【歳出】

- 米価下落緊急対策給付金 3,421千円

## 川本町立学校避難所多目的トイレ整備事業【新規】

補正予算額：2,484千円

### 1 現状と課題及び必要性

川本小学校	川本中学校
<ul style="list-style-type: none"><li>○下新町、天神町、谷自治会の指定避難所（江の川の洪水、土砂災害、地震）として、各自治会が避難。</li><li>○避難者は体育館下のトイレを利用するが、高齢者等の要配慮者にとって階段での移動は危険性大。</li><li>○避難した町民が安全に施設を利用できるよう改修の検討が必要。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○三島自治会の指定避難所（江の川の洪水）であるが、近年の避難実績なし。</li><li>○「すこやかセンターかわもと」の閉鎖に伴い、江川荘、やすらぎ荘の施設入所者の避難場所を福祉会と調整した結果、輸送時間が短縮できる体育館とすることに決定。</li><li>○施設入所者の受け入れに伴い、段差解消等の施設改修が必要。</li></ul>

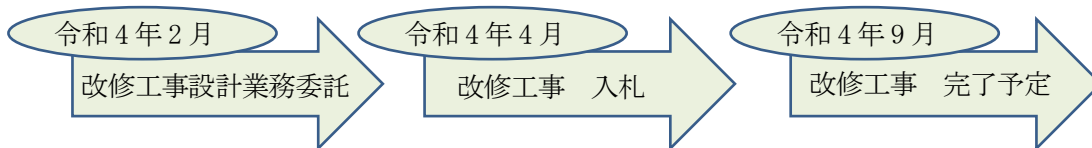
### 2 目的

○避難所である川本小学校および川本中学校における避難者の安全と安心の確保。

### 3 概要

- 川本小学校体育館改修 ・多目的トイレ新設（1カ所）※体育館内
- 川本中学校体育館改修 ・多目的トイレ新設（2カ所）※体育館玄関付近  
・既設トイレ改修（室内手すり設置、男子小便器取替）  
・更衣室内手洗場改修（設置高変更）  
・スロープ設置（玄関、既設トイレ、更衣室前通路、渡り廊下）

#### 【今後のスケジュール】



※改修工事に係る費用は、令和4年度当初予算計上予定

### 4 補正予算額

2,484千円

#### 【歳入】

○緊急防災・減災事業債 2,400千円

#### 【歳出】

○川本町立学校避難所改修事業  
川本小学校体育館改修工事設計業務委託料 1,121千円  
川本中学校体育館改修工事設計業務委託料 1,363千円